

# 検討会の趣旨と進め方

## 検討会の趣旨

### **国の避難所運営指針の見直し（令和 6 年 1 2 月）**

- 「場所（避難所）の支援」から「人（避難者等）の支援」への考え方の転換
- 能登半島地震の対応やスフィア基準等を踏まえた見直し

⇒ **京都市避難所運営マニュアル（平成 2 4 年度策定）  
についても内容を充実させる改定を行う**

# 検討会の進め方

## 委員構成について

佛教大学講師・後藤至功先生※をはじめ、地域女性連合会、災害ボランティアセンター、自治連合会・自主防災会、市民公募委員の外部委員7名と、庁内関係局区の課長級職員12名により構成

※平成24年度のマニュアル策定にも御協力

加えて、マニュアルの地域展開において中心的役割を担う各区・支所の地域防災係長がワークショップに参加

## スケジュール（予定）

| 日程            | 検討会等   | 主な議題                      |
|---------------|--------|---------------------------|
| 10月1日<br>(本日) | 第1回検討会 | 検討会の進め方、改定方針等、<br>ワークショップ |
| 12月頃          | 第2回検討会 | 素案提示、地域展開の在り方、<br>ワークショップ |
| 2～3月          | 第3回検討会 | 最終案など                     |
| 令和8年度<br>以降   | 地域での展開 | 避難所ごとのマニュアル更新             |

第1回検討会では改定方針を中心に議論。自主防災会等アンケート結果は、改定方針の基礎とするとともに、第2回検討会の「地域展開の在り方」において、課題と対応について議論する予定